

2号機原子炉格納容器内部調査 ペDESTAL内側 プラットホーム上調査(A2調査)

X-6遮へいブロック撤去の実施状況について

2015年10月1日

東京電力株式会社



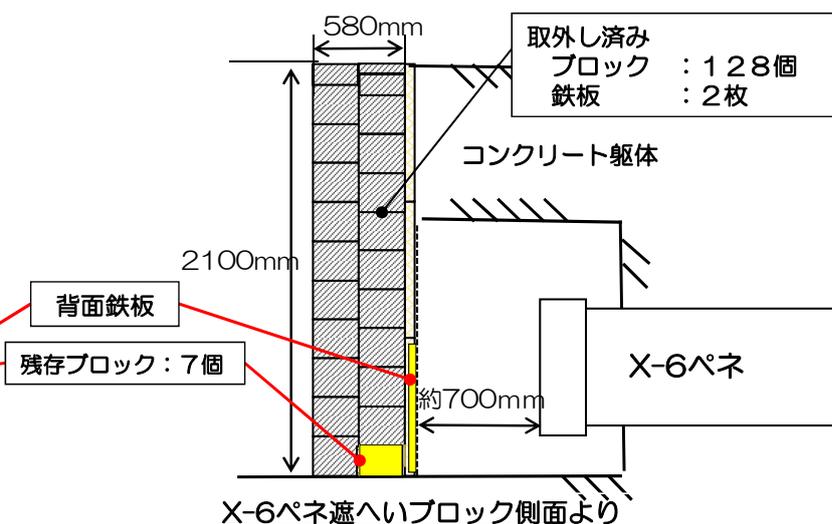
無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

1. X-6ペネ前遮へいブロック撤去状況（再開前）

- 本年8月に実施予定であった2号機PCV内部調査(ペDESTAL内調査)に向け、X-6ペネ（格納容器内外の貫通口）前のブロック撤去を6月11日より開始。
- 6月26日、135個中128個のブロックが撤去できた時点で、ブロック後列の最下段の一行(計7個)が撤去できない事象が発生。その後、ブロック撤去装置で実施可能な手段を講じたが撤去できなかったことから、7月8日に作業を一時中断。
- 早期のブロック撤去に向け、小型重機を使用したブロック撤去作業を9月28日より実施。



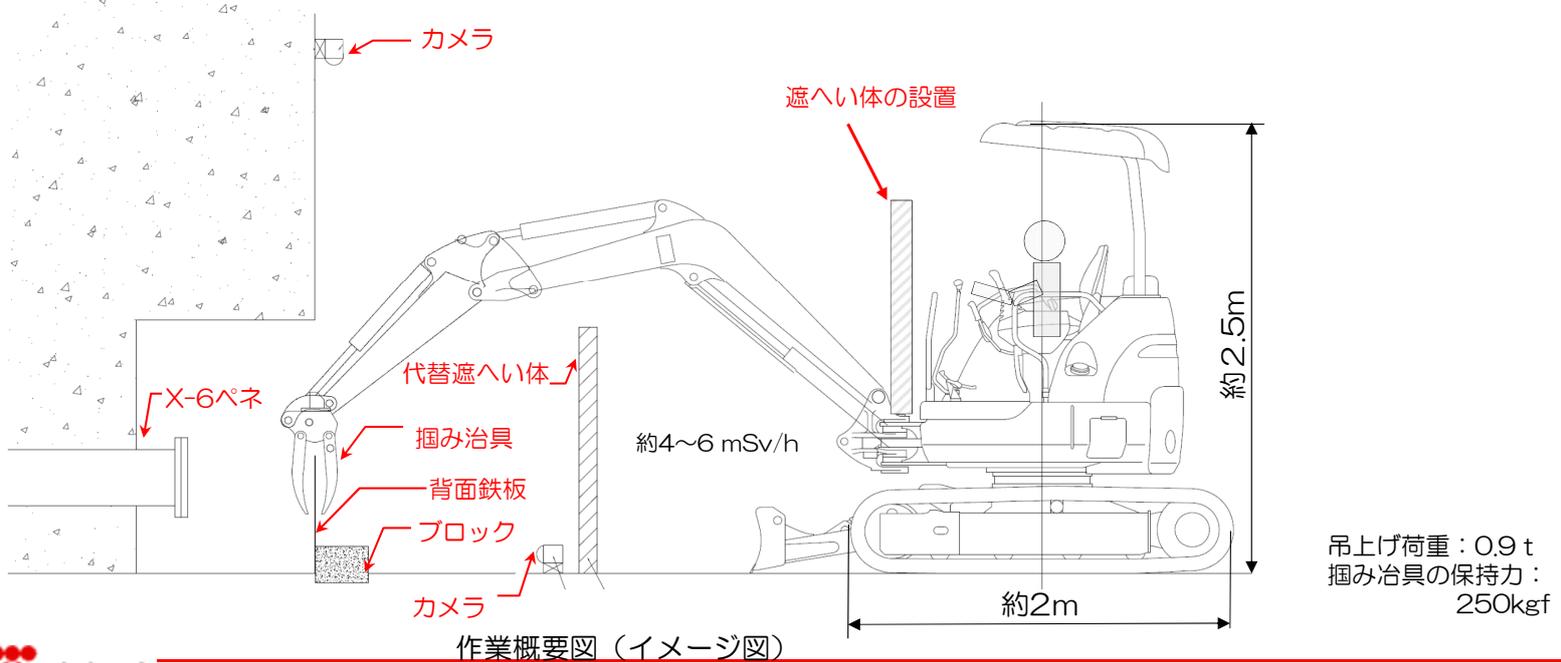
上面からの写真



2. 小型重機活用による遮へいブロック撤去

■ ブロック撤去方法

- (1) 掴み治具を用いて背面鉄板をゆすり、取り外す(ブロックを掴むためのスペースを確保するため)。
 - ※ブロック隙間等に錆除去剤を塗付し、ブロックと背面鉄板の固着の緩和を行う。(錆除去剤は非危険物)
- (2) 背面鉄板取り外し後、ブロックをゆすり、取り外す。
- (3) (1,2)により撤去できない場合、以下の工法も適用し、ブロック固着の緩和を行う。
 - ・ 小型重機の治具を交換し、ブロック加振や破碎を行う。
 - ・ 小型重機以外の固着緩和工法として、加振機によるブロックの固着緩和を行う。



3. 遮へいブロック撤去状況 (1)

■ 9月28日

- 掴み治具により背面鉄板をゆすり、取り外しを行う。
⇒掴み治具の滑りにより取外不可



背面鉄板引抜状況



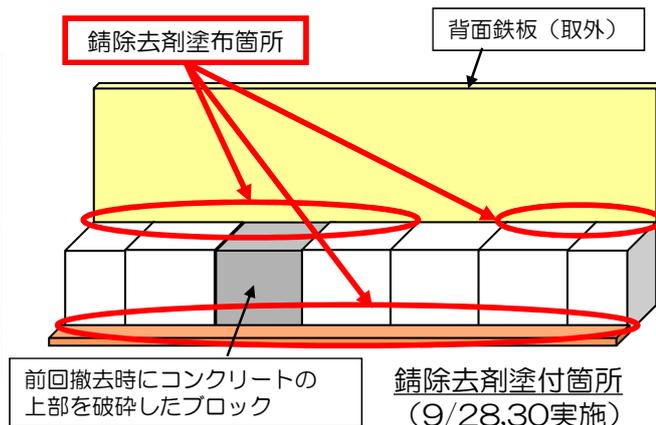
X-6ペネ前現場状況

■ 9月29日

- 掴み治具にゴム状の滑り止めを取り付けて、背面鉄板の
取外しを行う。
⇒掴み治具の滑りにより取外不可



背面鉄板引抜状況

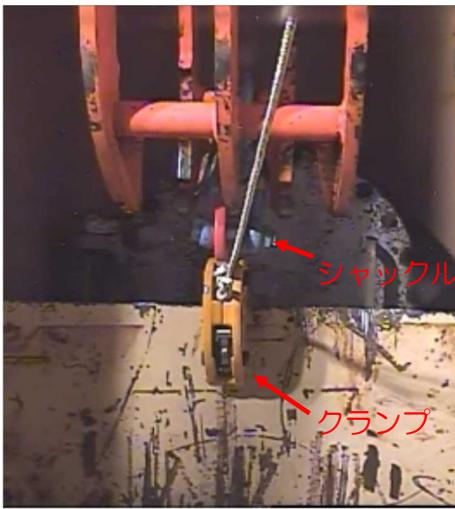


4. 遮へいブロック撤去状況（2）

■9月30日

掘み治具にクランプを取り付けて、背面鉄板の取外しを行う⇒取外成功

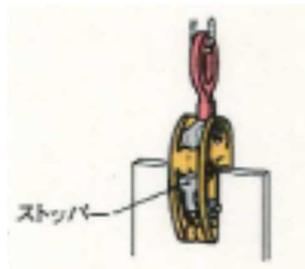
※：背面鉄板引抜時にブロックが全体的に浮き上がるのを確認



背面鉄板引抜状況



クランプ外観



クランプ取付イメージ



背面鉄板撤去後

4. 遮へいブロック撤去状況（3）

■10月1日

掘み治具によりブロックの撤去を行う⇒取外成功



ブロック撤去前の状況



ブロック撤去後の状況

※ブロック列の左右両端のブロックについては、今後の線量低減作業及び内部調査に対して影響がないことから撤去は行わない。

